

ウシワカ・プロジェクト活動報告書



令和5年12月
ウシワカ製作委員会



Official Site



Instagram

「牛若」はウシワカ製作委員会の商標登録です

みなさまの普段の生活において、インフラが普通に利用できる事は「あたりまえ」だと思われるのではないのでしょうか。

これらの「あたりまえ」は、多くのインフラを支える企業、そして様々な立場で修復作業に携わる技能者たち「ウシワカ」の手によって支えられているのです。

一方で、我が国の抱える大きな問題「少子高齢化の波」は、私たち建設業界にも大きく押し寄せています。

私たちは、「ウシワカ」たちが取り組んでいるインフラ再生事業に1人でも多くの方に興味を持ってもらい、一般の方々にもこの事業の大切さを広く発信していくことが、建設業界の持続的発展(SDGs)につながると考えています。

「一人でもいい。一人でも多く。」必ず我々の熱い思いは伝わり、建設業界を志す新たな仲間が増え、新たな世代が日本経済を支え続け、更なる発展を遂げることが可能となると信じています。

「人は人でしか磨けない」ウシワカも成長していきます。そして成長したウシワカが次世代の「ウシワカ」を育て上げます。これこそがウシワカの持続的発展であり、未来の日本を支える力となります。

私たちの「誇り高き挑戦」をこの「ウシワカ・プロジェクト活動報告書」として取りまとめました。是非ご覧ください。

ウシワカ製作委員会
会長 山田翔平



ウシワカ・プロジェクトとは

先人が作ってきた日本のインフラを守り、支え続けていくため、老朽化したインフラの修復・再生に携わる技能者（ウシワカ）を育成し、そのウシワカがさらに次世代のウシワカを育て、業界の持続的発展につなげていくことを目的としたプロジェクトです。

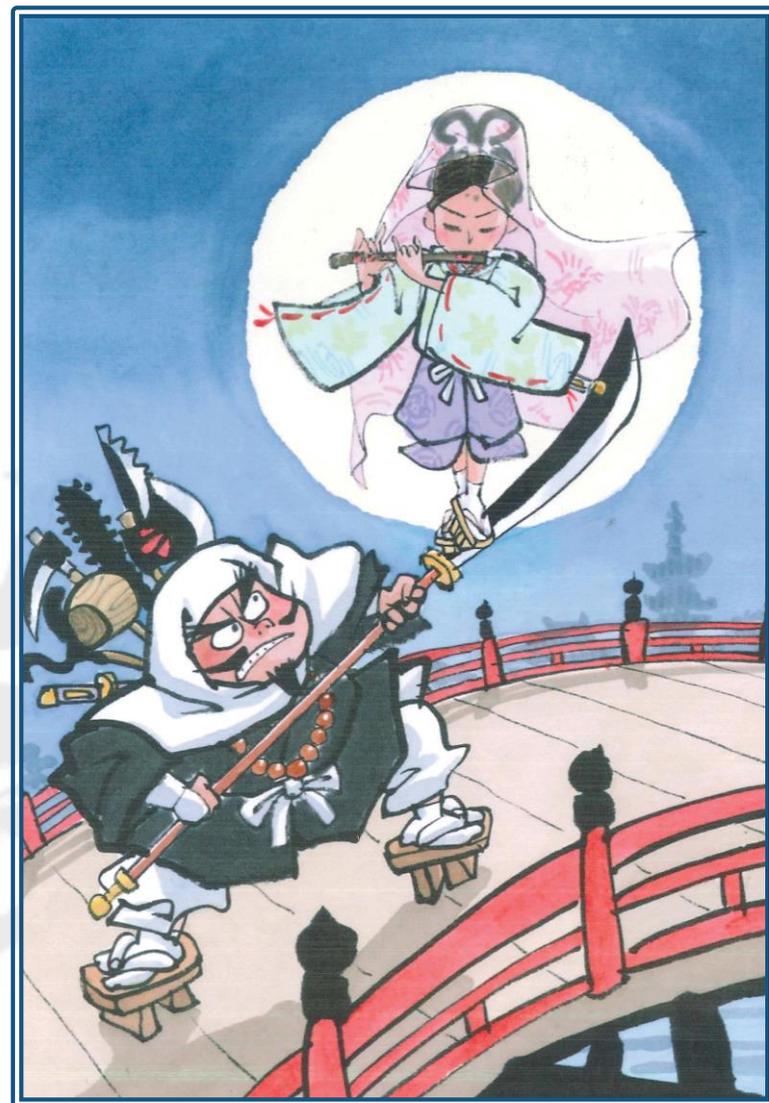
私たちの仕事が、日本のインフラを守る大切な仕事であることを伝え、工事への協力、そして建設業界への入職につながっていくように、様々な形で情報発信し、業界イメージアップにつなげていきます。

またプロジェクトに参加頂く企業同士での交流会を開き、ウシワカたちの心の育成研修活動も行っています。

ウシワカの由来

五条大橋で武蔵坊弁慶を相手に自由自在に飛び交い戦った「牛若丸」になぞらえ、橋を修復するために縦横無尽に活躍する「技能者」たちを敬意をこめて「ウシワカ」と呼んでいます。

技術や志を次世代に継承して業界の発展につなげるため、橋の再生に対する熱い思いを持った「ウシワカ」の魅力を伝えていきます。





2021年4月1日～6月24日 毎週木曜23:56～
CBCテレビにて放送（愛知・岐阜・三重）

12回放送の世帯視聴率と想定視聴者数

| No. | 放送日 | 放送内容 | 視聴率 (%) | 想定視聴者数 (人) |
|-----------|-------|--------------------------|---------|------------|
| 1 | 4月1日 | 橋の歴史 | 1.1 | 129,347 |
| 2 | 4月15日 | 橋の定期点検 (玉野総合コンサルタント株) | 2.3 | 270,452 |
| 3 | 4月22日 | 環境との共生 (岡野技建株) | 3.4 | 399,799 |
| 4 | 4月29日 | 足場 (株鉞組) | 2.0 | 235,176 |
| 5 | 5月6日 | 塗料の開発 (大日本塗料株) | 3.1 | 364,523 |
| 6 | 5月13日 | 震災に備える (株テ-ロス・ジヤパン) | 1.8 | 211,658 |
| 7 | 5月20日 | 剥落防止 (株ウイング) | 3.7 | 435,076 |
| 8 | 5月27日 | 補修設計 (株ポリエンタルコンサルツ) | 2.5 | 293,970 |
| 9 | 6月3日 | 産学協同 (岐阜大学) | 2.7 | 317,488 |
| 10 | 6月10日 | 震災に備える② (株横河ブリッジ) | 2.1 | 246,935 |
| 11 | 6月17日 | 機械のメンテナンス (瀧富工業株) | 2.7 | 317,488 |
| 12 | 6月24日 | 未来のために (ヤマダ インフラテクス株) | 2.2 | 258,694 |
| 平均視聴率 (%) | | | 2.5 | - |



第一話 橋の歴史



第二話 橋の定期点検



第三話 環境との共生



第四話 足場



第五話 塗料の開発



第六話 震災に備える



第七話 剥落防止



第八話 補修設計



第九話 産学協同



第十話 震災に備える②



第十一話 機械のメンテナンス



第十二話 「未来のために」

多角的な視点から橋の再生の重要性を訴え、
深夜帯としてはまずまずの視聴率を得ることができました。



2022年2月7日より、放送局をテレビ朝日系に変更し「東海3県」に「広島県」「福岡県」「長崎県」「石川県」を加えた**5局に放送エリアを拡大**して**第二章がスタート!!**

8回放送の放送日と視聴率

| No. | 放送内容 | 名古屋テレビ | 九州朝日放送 | 長崎文化放送 | 北陸朝日放送 | 広島ホームテレビ | 番組平均視聴率 |
|----------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|----------|---------|
| 1 | 橋梁吊り足場 (株博奈組) | 2月7日 | 2月7日 | 2月8日 | 2月10日 | 2月10日 | — |
| | | 5.6% | 3.6% | 7.3% | 4.3% | 2.9% | 4.7% |
| 2 | 外国人実習生の受入れ (アセアン協同組合) | 2月14日 | 2月14日 | 2月15日 | 2月17日 | 2月17日 | — |
| | | 4.0% | 2.2% | 4.1% | 4.2% | 3.0% | 3.5% |
| 3 | 橋梁の管理 (日塗株) | 2月21日 | 2月21日 | 2月22日 | 2月24日 | 2月24日 | — |
| | | 5.8% | 1.7% | 8.9% | 8.3% | 4.4% | 5.8% |
| 4 | 塗料の提案 (株アック) | 2月28日 | 2月28日 | 3月1日 | 3月3日 | 3月3日 | — |
| | | 4.6% | 2.1% | 8.7% | 5.8% | 2.0% | 4.6% |
| 5 | 特殊高所技術 (特殊高所技術協会) | 3月7日 | 3月7日 | 3月8日 | 3月10日 | 3月10日 | — |
| | | 4.2% | 1.9% | 7.4% | 5.7% | 3.5% | 4.5% |
| 6 | レンタル機械の提案 (株レント) | 3月14日 | 3月14日 | 3月15日 | 3月17日 | 3月17日 | — |
| | | 5.9% | 1.6% | 7.0% | 5.3% | 3.0% | 4.6% |
| 7 | 橋梁点検 (エム・キュービック株) | 3月21日 | 3月21日 | 3月22日 | 3月24日 | 3月24日 | — |
| | | 5.3% | 1.4% | 6.7% | 6.2% | 3.6% | 4.6% |
| 8 | 最新工法で挑む 高速道路リニューアル (株大林組) | 3月28日 | 3月28日 | 3月29日 | 3月31日 | 3月31日 | — |
| | | 5.4% | 1.7% | 8.7% | 5.2% | 5.0% | 5.2% |
| 放送局平均視聴率 | | 5.1% | 2.0% | 7.4% | 5.6% | 3.4% | 4.7% |

第一章を上回る視聴率と、放送局の拡大で多くの人にアピールすることができました。





そして2023年1月3日、第二章の放送エリアにさらに「静岡県」「山形県」「山梨県」「愛媛県」を加えた**9局**で満を持して**第三章**がスタート!!



9回放送の放送日と視聴率

放送局のさらなる拡大で、より多くの人にアピールすることができました。

| No. | 放送内容 | 名古屋テレビ | 山形テレビ | 山梨放送 | 静岡朝日テレビ | 北陸朝日放送 | 広島ホームテレビ | 愛媛朝日テレビ | 九州朝日放送 | 長崎文化放送 | 番組平均視聴率 |
|----------|-----------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|-----------|
| 1 | 循環式プラスト工法 (株アパサンド) | 1月5日 5.3% | 1月6日 3.2% | 1月3日 1.0% | 1月3日 2.0% | 1月5日 2.3% | 1月5日 1.5% | 1月4日 2.0% | 1月9日 2.5% | 1月10日 5.8% | — 2.8% |
| 2 | クイックデッキ (株カンドビ) | 1月9日 4.0% | 1月13日 3.9% | 1月10日 1.5% | 1月10日 4.2% | 1月12日 5.6% | 1月12日 2.6% | 1月11日 3.0% | 1月16日 2.7% | 1月17日 5.1% | — 3.6% |
| 3 | クイックデッキ (日綜産業株) | 1月16日 4.7% | 1月20日 6.3% | 1月17日 2.7% | 1月17日 2.0% | 1月19日 4.2% | 1月19日 2.5% | 1月18日 3.5% | 1月23日 2.6% | 1月24日 9.0% | — 4.2% |
| 4 | Single i工法 (株アースシフト) | 1月23日 5.1% | 1月27日 7.3% | 1月24日 0.7% | 1月24日 3.7% | 1月26日 4.0% | 1月26日 1.6% | 1月25日 1.3% | 1月30日 1.4% | 1月31日 8.0% | — 3.7% |
| 5 | エアショットワン (株ナカムラ) | 1月30日 6.0% | 2月3日 6.6% | 1月31日 2.8% | 1月31日 1.5% | 2月2日 5.8% | 2月2日 3.5% | 2月1日 2.7% | 2月6日 1.3% | 2月7日 8.1% | — 4.3% |
| 6 | リフレドライショット (株ライブ・レット) | 2月6日 5.8% | 2月10日 4.3% | 2月7日 0.7% | 2月7日 2.5% | 2月9日 5.8% | 2月9日 3.5% | 2月8日 2.1% | 2月13日 0.5% | 2月14日 4.8% | — 3.3% |
| 7 | ハイブリッドジョイント (株クリテック工業) | 2月13日 3.8% | 2月17日 4.6% | 2月14日 1.8% | 2月14日 1.0% | 2月16日 4.7% | 2月16日 1.5% | 2月15日 2.3% | 2月20日 1.3% | 2月21日 7.0% | — 3.1% |
| 8 | 高速道路大規模修繕 (株IHIインフラシステム) | 2月20日 5.5% | 2月24日 3.8% | 2月21日 0.5% | 2月21日 4.3% | 2月23日 4.9% | 2月23日 0.5% | 2月22日 2.1% | 2月27日 1.9% | 2月28日 10.0% | — 3.7% |
| 9 | インフラの維持管理と 未来へのメッセージ (広島大学) | 2月27日 5.1% | 3月3日 4.5% | 2月28日 2.1% | 2月28日 3.7% | 3月2日 4.9% | 3月2日 1.5% | 3月1日 2.5% | 3月6日 1.5% | 3月7日 10.6% | — 4.0% |
| 放送局平均視聴率 | | 5.0% | 4.9% | 1.5% | 2.8% | 4.7% | 2.1% | 2.4% | 1.7% | 7.6% | 3.6% |

会長自らも積極的にアピールし、力強い応援を得る!!



務台環境副大臣（当時）



足立参議院議員



中川環境大臣政務官（当時）



後援団体である橋守支援センター技術研鑽会でのアピール



業界を超えた力強い応援団も!! (横山剣氏、古賀琢麻氏)

国土交通省職員の研修カリキュラムに採用!! (中国地方整備局 中国道路メンテナンスセンター)

その後、
ホームページにて
「ウシワカ」を
大きく紹介

| | カリキュラム | 配分時間 |
|------|-----------------|------|
| 講義 | ①『橋の再生物語～牛若～』上映 | 5分 |
| | ②道路老朽化対策の取組 | 20分 |
| VR実習 | ①点検・診断のポイントの説明 | 60分 |
| | ②操作方法の説明 | |
| | ③疑似体験 | |
| | ④所見の回答作成 | |
| | ⑤所見の解説・意見交換等 | |
| | 意見交換 | 20分 |

中国道路メンテナンスセンターHP <https://www.cgr.mlit.go.jp/>



記者発表・新着情報

- 2021年08月04日 **新着情報** 「ウシワカ～鉄人たちの橋の再生物語～」のご紹介
- 2021年07月26日 **記者発表** VRを活用した新たな橋梁定期点検講習会を開催します
- 2021年04月21日 **新着情報** 新技術・新工法の一元化リストを掲載しました



「ウシワカ～鉄人たちの橋の再生物語～」のご紹介

中部地区に本拠を置き、橋梁保全に携わる会社等で、若手社員を中心に橋梁工事の魅力・重要性を発信して、入職者確保やイメージの向上などを図ることを目的とした「ウシワカ・プロジェクト」が発足され、その一環として、参加企業がスポンサーになって、橋の再生に取り組んでいる人たちの熱い思いを伝える番組がCBCテレビにて放映されました。

この番組では、橋の損傷の現状を訴えるとともに、その再生に対して並々ならぬ情熱をもって取り組んでいる人々の努力や思い、用いられる新技術や工事方法が紹介され、「橋の再生人たちの熱い思い」が込められた素晴らしいコンテンツです。

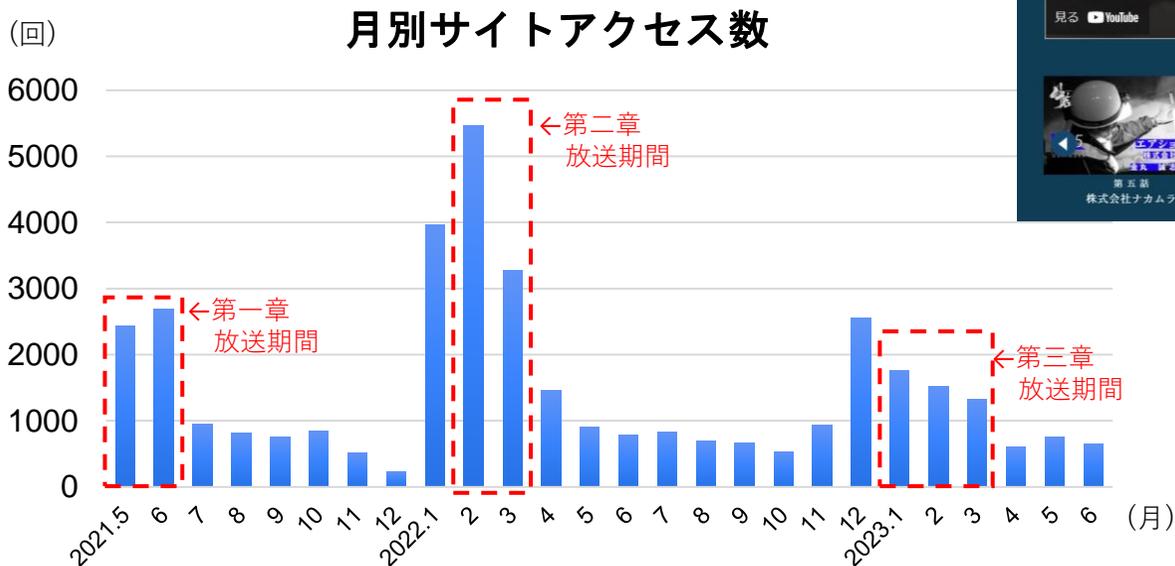
本番組を通じて、インフラメンテナンスの必要性や重要性を広くご理解頂き、また、その仕事に誇りを持つ建設職人にスポットがあたることによって、こういった仕事にやり甲斐や魅力を感じてもらい、一人でも多くの人材が建設業界に流入してくれることを期待してやみません。
是非一度ご覧ください。

中国道路メンテナンスセンター長



ウシワカ製作委員会HPから視聴できます
<https://ushiwaka-japan.com/>

番組放送後は、オフィシャルサイトで視聴可能に!!



番組放送中やその直前月のアクセス数が集中しているのがわかります。

ウシワカ・プロジェクト発祥の地、中部で「第22回中部の未来創造大賞」奨励賞を受賞!!

みなさんの「地域づくり」の活動を応援します

第22回
FUTURE CREATION 2021
中部の未来創造大賞

中部の未来創造大賞推進協議会

「未来創造」
のための活動が
評価された形に!!



活動名 ● 牛若 ～鉄人たちの橋の再生物語～
受賞団体 ● ウシワカ製作委員会

皆さんが毎日当たり前のように使っている橋。この当たり前は、様々な立場で橋の補修作業に携わる技能者達の手によって支えられています。その姿はまるで橋を縦横無尽にかけ巡る牛若丸の様に。

私たちは、この「ウシワカ」たちの熱い志を世の中に広く訴え、インフラ再生事業に一人でも多くの人に興味を持ってもらうことで、建設業界の持続的発展に貢献していきます。



土木学会インフラメンテナンス表彰にて「インフラメンテナンス・チャレンジ賞」を受賞!!

インフラメンテナンス チャレンジ賞

応募いただいた取り組みの中から、点検・診断、設計、施工・マネジメント等の個別または組合せ技術を駆使し、特に地域のインフラメンテナンスに寄与したもの、あるいは、創意工夫によりインフラメンテナンスに対する管理者、市民等ステークホルダーの意識の向上が認められた取り組みを選考し、以下の通り、「インフラメンテナンス チャレンジ賞」として表彰することとした。

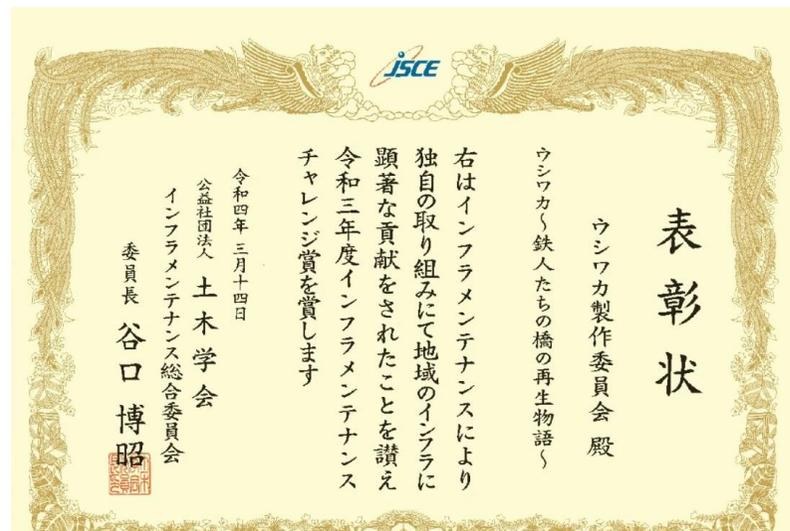
① ウシワカ～鉄人たちの橋の再生物語～

(取り組み主体者：ウシワカ製作委員会)

本取組は、映像を通じ、橋梁保全の大切さとそれに様々な形で携わる人たちの熱い思いを広く世の中にアピールし、国土強靱化への理解・協力と若年層への技術の伝承、建設業界の持続的発展を目的としたものである。



* 土木学会ホームページより転載



足立参議院議員からも
お祝いメッセージを
戴きました!



「第6回インフラメンテナンス大賞」にてメンテナンスを支える活動部門の優秀賞を受賞!!



- ・ 技術者の橋の再生に対する熱い思いを伝えることを中心に番組を作成している事
- ・ 異分野からの協賛を得ており、後援団体も増えている事などが評価され受賞に至りました。

表彰式(2023.1.13)後の1月16日、出演企業様・協賛企業様を対象とした表彰式の報告を兼ねた、牛若第三章の成功を期した決起集会を行いました。



第一章第1話に出演頂いた山田健太郎先生による牛若だるまへの目入れが行われました。



WEB参加を含め総勢50名の参加で執り行われました。

インフラメンテナンス大賞受賞や決起集会に多くのメディアが反応!! (掲載記事の一例を紹介)

← 橋梁新聞(2023.2.1)

↓ 読売新聞(2023.1.26)

「ウシワカ・プロジェクト」
インフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞



ヤマダイインフラテクノス本社で報告会
関係者 出演者集まり喜びと決意語る

第6回インフラメンテナンス大賞の優秀賞を受賞したウシワカ・プロジェクト関係者。ウシワカ製作委員会代表の山田会長は、受賞を喜び、関係者を集めて報告会を開催した。山田会長は、受賞を機に、インフラメンテナンスの重要性を改めて訴え、関係者一丸となって取り組む決意を述べた。

山田会長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。山田会長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。山田会長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。

山田名譽教授は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。山田名譽教授は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。

山田社長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。山田社長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。

ニュースの広場
橋の再生を目指す若き技能者たちの志と挑戦に荣誉
ウシワカ・プロジェクト 第6回インフラメンテナンス大賞「メンテナンスを支える活動部門」優秀賞
「先人たちが築き上げた、日本のインフラが誇ってきた。当り前の強さは、人口減少などの問題によって、当り前のものではなくなる時が近づいてきています。わたしたちウシワカ・プロジェクトのメンバーは、当り前と思われてきた安全で安心な社会基盤を後世に受け継いでいくことを自らの責任として自覚し、覚悟をもって新しい挑戦に臨み、新しい日本のために日夜研鑽に努めています。今回の受賞は、ウシワカ・プロジェクトへのさらなるご期待と応援の声と受け止め、より一層の精進を重ねて参ります。」
ウシワカ製作委員会 会長・山田翔平
https://ushiwaka-japan.com/

ウシワカ製作委員会
橋梁保全 取組み進化へ誓い新た
組織保全を掲げる企業など、インフラメンテナンス業界、ウシワカ製作委員会、山田会長は、受賞を機に、関係者を集めて報告会を開催した。

「インフラメンテナンス大賞」で優秀賞を同時受賞
ウシワカ製作委と山田会長
「整備されたインフラを当たり前と思わず、先人たちに感謝し、今後も建設業界の持続的発展に寄与していく」とあきらみ、同時に「志とは、覚悟する」と。

ウシワカ・プロジェクト
表彰報告・決起集会開く
第3章テレビ放送開始
「再生の重要性を改めて認識し、関係者一丸となって取り組む決意を述べた。」

ウシワカ・プロジェクト
表彰報告・決起集会開く
第3章テレビ放送開始
「再生の重要性を改めて認識し、関係者一丸となって取り組む決意を述べた。」

↑ 中部経済新聞(2023.1.18)
← 産業新聞(2023.1.17)
↓ 建通新聞(2023.1.20)

ウシワカ 業界発展へ貢献誓う
インフラメンテナンス大賞受賞
「再生の重要性を改めて認識し、関係者一丸となって取り組む決意を述べた。」

研修会趣旨

『「ウシワカ」が次世代の「ウシワカ」を育て、次に繋ぐ』というサイクルを確立し、業界全体の持続的発展に繋げるため、「ウシワカ」の更なる成長を目指すための研修及び交流の場を設け、橋の「KYOUJIN」*集団を創り上げる。

*「KYOUJIN」とは、国土強靱化の「強靱」と良い意味での橋の「狂人」をかけ合わせた造語。

重点項目

1. 橋についての深い知識
2. 橋の再生に対する熱い志
3. 立場を超え、同じ志を持つウシワカとの支え合い、磨き合い
4. 周囲に常に良い影響を与える立ち振る舞い

今後の活動をより魅力あるものにするためには、「ウシワカ」個人の資質向上が必要不可欠であることから、上記の「1. 知識、2. 志、3. 人脈、4. 振る舞い」の4つの要素をバランス良く高めることを本事業の重点項目とします。

目 標

橋の「KYOUJIN」集団を創る

- ・より深い知識を持ち
- ・より強い志を持ち
- ・より広い人脈を形成し
- ・より強いリーダーシップを発揮し
- ・「ウシワカ」の魅力を発信し続ける
- ・それが「ウシワカ」の使命

豊かな日本を守るために橋を守り続ける研修会 （第1回牛若道場）

概要

日時：令和4年4月22日（金）
8：15～17：00

場所：五色園 研修道場
愛知県日進市岩藤町一ノ廻間932番地31

講師：名古屋大学名誉教授：山田健太郎先生
ヤマダイインフラテクノス(株) 山田博文社長

参加者：48名

参加した13名のウシワカたち

- <第一章より>
- 野杵 克弥（岡野技建株式会社）
 - 高原 伶輔（株式会社鉞組）
 - 大田 快（大日本塗料株式会社）
 - 寺田 智子（株式会社デーロス・ジャパン）
 - 阪野 裕樹（岐阜大学）
 - 小寺優太郎（瀧富工業株式会社）
- <第二章より>
- 山田 拓弥（ヤマダイインフラテクノス株式会社）
 - 森下 翔太（株式会社レント）
 - 田村 広樹（一般社団法人特殊高所技術協会）
 - 木之本登貴也（株式会社博奈組）
 - 桃井 美波（株式会社アック）
 - 小竹 琉湖（エムキュービック株式会社）
 - ケンウ アンフォン（アセアン協同組合）



WEBサイト：<https://gosikien.nobody.jp/>



会場入り口の様子



ウシワカたちによる拍手での出迎えの様子

ウシワカたちによる
講師の出迎え



司会の櫻原氏による開会の辞

開会の辞



建設工事で犠牲になった先人たちへ
感謝の気持ちをこめて

黙 禱



山田会長による挨拶

会長挨拶



開催にご尽力いただいた全ての人に
感謝を込めて最敬礼



後藤副会長による研修会の趣旨説明の様子

趣旨説明
報告事項



2つの受賞等を参加者に報告



山田先生による「疲労の研究と私の50年」

講義1
山田健太郎先生



熱弁される山田健太郎先生



講義2
山田博文社長



熱心に講義を聞き入るウシワカたち



講義を聞いたウシワカたちが意見を表明

講義を受けての
意見発表



各々がしっかりと自分の言葉で発表できた



感謝を込めて2人の講師に花束を贈呈

感謝を込めて
花束・記念品贈呈



会長・副会長と共に記念品を手にする2人の講師



講師を囲んで会長・副会長と共に記念撮影

記念撮影

山田健太郎先生
お見送り



ご都合により帰られる山田先生を見送るウシワカたち



ウシワカ代表による乾杯の発声

乾 杯



乾杯酒を飲み干すウシワカたち



参加者は歓談により交流を深めた

歓 談
志のディスカッション



歓談により話が弾む様子



岐阜大学の留学生も歓談に参加



普段以上に会話が弾む？様子



それぞれの目標を会長に確認した上で決起旗へ自ら記入するウシワカたち

新たな目標を
決起旗へ記入



ここから新たな挑戦が始まる!



各自の記入した目標を発表する様子

発 表



各々の目標は違っても目指すところは同じ



会長からも激励の一言が...

総 評



経験豊かな山田社長より、期待を込めた総評が発表された

最後に全員で記念撮影



参加した全ての人たちが一丸となり、ウシワカ・プロジェクトを発展させていくことを誓いました!!

名古屋大学名誉教授 山田健太郎先生 「疲労の研究と私の50年」



- 若い橋の技術者へ (上司の方へ)
- 自分で考えてやってみる **やらしてみる度量を!**
→維持管理は新しい分野
→考えてやってみて
 - 語学(外国語)は、心の余裕 **情報量が増えます**
→相手が聞きたい内容を持つこと
→そうすれば、下手な英語でも聞いてくれる
→発表するときは、人の何倍も準備する
 - 勉強の機会は多々ある **現場へ行かせてください**
→現場へ行く (モノを見ておくと後で役立つ)
→研究会、学会に参加、発表する (個人でも)
→アフターファイブの会にも参加 →異なる見方

1972年 米国に留学 **どんな夢を見ていたか?** 小田 実まこと ベ平連

- 「何でも見てやろう」 TOEFL 500点が... (泣)
1 \$ = 360円 → 180円 → 120円?
- 学位 Ph.D. 疲労、破壊力学
貧しくとも楽しい時代でした
- 金髪碧眼の彼女?
- お金には縁がないだろうな!
この予測だけは当たりました

1969年 学生運動: 東大安田講堂(入学試験の中止)
1972年 連合赤軍, あさま山荘事件, 沖縄返還 5.15
テルアビブの空港乱射事件 5.30



突然ですが、皆さんの**夢**は何ですか?

子供の時
電車の運転手、保育園の先生、お医者さん

学校の時
何が自分に適しているか?? 自分探し

学校を卒業、入社、転職・
専門分野、上司、やりがい...

昔抱いた夢?
その夢は実現できていますか?

子孫に何を残すか?
橋、道路、インフラ... 良いものを残したい



ヤマダイインフラテクノス(株) 山田博文社長

「峠に学ぶ河井継之助 人生に活かす極意書」 「年中夢求」

我が心の名参謀
 峠に学ぶ河井継之助
 人生に活かす極意書



ヤマダイインフラテクノス 山田博文
 令和4年4月1日作成



牛若道場 講義

年中夢求

今我々に必要な事は何か！
 過ぎ去った過去をどう取り戻すのか？

あきらめるな！ RUN&RUNだ！

ヤマダイインフラテクノス 山田博文

山田博文からの伝言

（しったかぶり・わかったつもり）
一知半解を禁ず

知識だけで行動をしなかったならば
 役に立たないどころか、害悪をつくる
 知識は行動して初めて本物になる。
 だからこそ

知行合一

継続は力なり

能力の差は小さい
 努力の差は大きい
 継続の差はさらに大きい



あきらめるな！
人生に不可能は無い！

俺たちは生きている！
 ゴールに向かって突き進め！
 走り続けろ！
 掴み取れ！

必ず成り上がれ！

知覧研修会（第2回牛若道場）

国を想い、父母を想い、未来を想い描きながら出撃した若者の遺志に触れ、「感謝を学び、現在の仕事を志事（しごと）とする覚悟」を自分自身と真剣に向き合いながら考え抜く「心」の研修です。

この研修により、一般的な講義形式の「習う」から一歩進んだ「自分の体験を通じて学び、気づく」ことを目的としています。

概要

開催日：令和5年8月4日（金）～5日（土）

場所：ホテル館富屋食堂、知覧特攻平和会館
指宿白水館、長崎鼻

参加者：11名

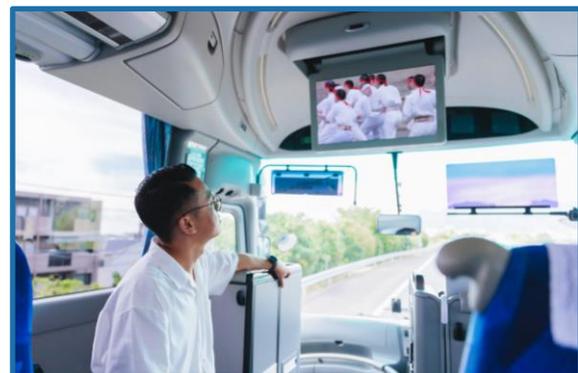
参加した7名のウシワカたち

- <第一章より> 野杵 克弥（岡野技建株式会社）
阪野 裕樹（岐阜大学）
小寺優太郎（瀧富工業株式会社）
尾崎 俊也（株式会社横河ブリッジ）
山田 拓弥（ヤマダイインフラテクノス株式会社）
<第二章より> 森下 翔太（株式会社レント）
ゲンヴァンフォン（アセアン協同組合）





鹿児島空港に集合



映画「俺は、君のためにこそ死ににいく」鑑賞



店内にはトメさんと特攻隊員たちの写真が展示されていた・・・。

目的地へ出発



貸切バスに乗り込むウシワカたち

移動中時間を利用し、時代背景を予習



特攻の母“鳥濱トメ”さんの味を引き継いだお店「知覧茶屋」にて昼食。

知覧茶屋にて

ホテル館富屋食堂



鳥濱トメさんのひ孫“鳥濱拳大”氏により、トメさんと特攻隊員達たちの生涯が語られた。

第1回牛若道場の講師 山田博文氏より 知覧研修への熱いエールが送られる!!

知覧茶屋にてウシワカの
皆さんに披露されました。

知覧研修の皆さんへ、
お国の為と言う大義の元、太平洋の大海原で見事な大輪を咲かせ散って行った、大先輩の「志」を少しでも学び、大先輩がたの覚悟を感じ、牛若各位の志に魂を入れて来て下さい！
我々も橋や道路などのインフラ整備に携わっておりますが、これも全てお国の為です。
我々も先人に負けぬ大きな大輪を咲かせようではありませんか！

牛若知覧研修の成功を心よりご祈念申し上げます。

志と命の男より

追伸、
本日私は、皆さんの愛読書「峠」の河合継之助の地、また大日本帝国海軍山本五十六元帥の出生地である、長岡に居ます。昨夜は、長岡復興花火大会を見させて頂きました。昨日は、先の大戦でアメリカ軍が、1945年の8月1日から2日未明にかけて、この長岡にB29爆撃機で、空爆をした日です。焼け野原と化した長岡は、その翌年の同日には、復興花火大会を開催されました。
長岡と言えば、江戸時代から続く反骨の精神です。長岡は、度重なる震災や水害に見舞われましたが、その度に完全復興を果たして来ました。まさに先人からの学びなのでしょう、復興花火には、涙が出るほど感動しました！



山田 博文氏

志と覚悟の地長岡から知覧に向けてエールを送ります。



知覧特攻平和会館に到着

知覧特攻平和会館

日本のために飛んで行った
先輩たちに感謝



特攻隊員像の前で整列



そして、感謝の気持ちを込めて献花

当時の状況を
心に刻む



特攻隊員が出撃前に過ごした三角兵舎



鹿児島県沖に35年間海没していたゼロ戦



1,036名の遺影や家族・知人宛の遺書や手紙等々が、ウシワカたちの心に刻まれました。



指宿白水館に到着

指宿白水館



先人への感謝を込めた献杯



取材に対し、熱い思いを語る山田会長

鹿児島放送が
取材に!!



ウシワカとしての思いを語るフォン氏



真の目標を求めて
長時間にわたり議論

夕食後、真の目標を求め大議論が始まる



目標が定まった者から新たな牛若旗に記入



日の出前の長崎鼻に到着

薩摩半島の最南端
長崎鼻へ



日の出を待つウシワカたち



まずは野塚氏が口火を切る

日の出とともに
新たな目標を叫ぶ



森下氏も荒波に負けずに叫んだ



尾崎氏も力がこもっていた



最後は山田会長の締めめの叫び

講義概要

「安全な社会環境の構築をめざして」

広島大学の講義の一環として、橋や道路の歴史と中国・山陰・四国地域のインフラ整備の実情や課題等の講義に加えて、ウシワカ製作委員会より、インフラ整備の大切さややりがいなどを土木を目指す学生たちに伝える企画です。

2022年、2023年と二度開催しています。

日 時: 令和4年7月11日(月)12:50~16:05
令和5年7月10日(月) 12:50~16:05

場 所: 広島大学内 サタケメモリアルホール

講 師: 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 半井健一郎教授 (2022年,2023年)
岐阜大学工学部社会基盤工学科 木下幸治 准教授 (2023年)
本州四国連絡高速道路(株)しまなみ尾道管理センター 大谷康史副所長 (2022年,2023年)
西日本高速道路(株)中国支社 広島高速道路事務所 伊藤一弘副所長 (2023年)
ウシワカ製作委員会 山田翔平会長 (2022年,2023年)
(一社)特殊高所技術協会 和田聖司代表理事 (2022年,2023年)

特別ゲスト: 岡野技建(株) 野杵克弥氏 (2022年,2023年)
(ウシワカ) (株)博奈組 木之本登貴也氏 (2022年)
(一社)特殊高所技術協会 (株)Roope's 大西志季氏 (2022年)
日綜産業(株) 池田 晃士氏 (2023年)



講義内容 1



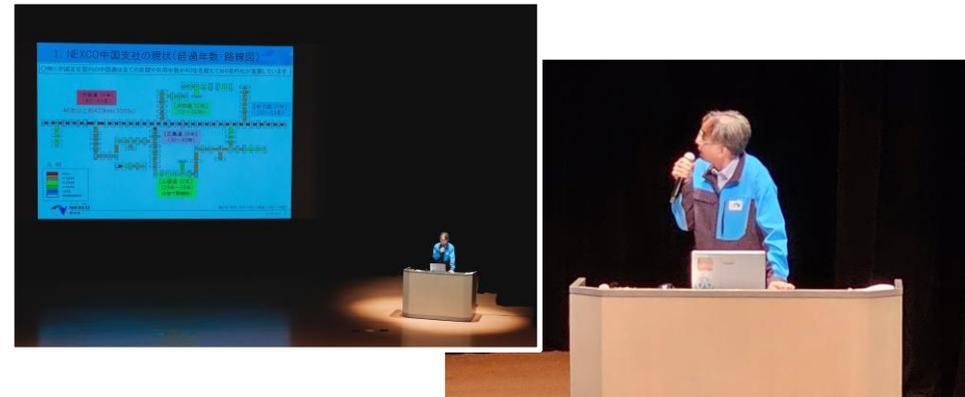
広島大学大学院 先進理工系科学研究科 半井健一郎教授
 * 橋や道路の歴史と維持管理の現状について、詳しく説明していただきました。



岐阜大学工学部 社会基盤工学科 木下幸治准教授
 * 維持管理養成講座で培った人材育成の国際展開とその活動から得た学びについて、詳しく説明していただきました。



本州四国連絡高速道路(株) しまなみ尾道管理センター
 大谷康史副所長
 * 本州四国連絡橋にて実際に行われている点検や管理内容等を具体的に説明していただきました。



西日本高速道路(株) 中国支社 広島高速道路事務所
 伊藤一弘副所長
 * 広島周辺の高速度道路(広島道・山陽道)のリニューアル工事について具体的に説明していただきました。

講義内容 2

未来の日本のインフラを守るため 我々がしなければならない事

ウシワカ製作委員会 山田翔平会長

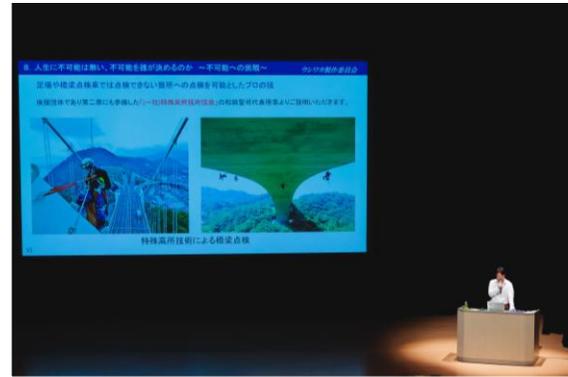
- * あたりまえにインフラが使えるありがたさや、そのために我々は何をするべきかをウシワカ・プロジェクトの紹介と合わせて説明しました。



人生に不可能は無い、不可能を誰が決めるのか ～不可能への挑戦～

(一社) 特殊高所技術協会 和田聖司代表理事

- * ウシワカ製作委員会の後援団体として駆けつけていただき、不可能とされてきた特殊点検技術の活用について説明していただきました。



講義内容 3

講義の最後に、ウシワカも登壇し、学生さんたちからの多くの質問に応答しました。



2023年 登壇したウシワカ
岡野技建(株) 野杵克弥氏
日綜産業(株) 池田 晃士氏



2022年 登壇したウシワカ
岡野技建(株) 野杵克弥氏
(株)博奈組 木之本登貴也氏
(一社)特殊高所技術協会 (株)Roope's 大西志季氏

学生さんたちから多くの心温まるメッセージをいただきました。その一部を紹介します。

- ・皆さん一人一人の中に芯となる志がしっかりとあり、とても素晴らしく熱い方であると思いました。
- ・我々が安全に暮らすことができることに感謝をしなければならなかったと思いました。
- ・自分の子供たちのために少しでもいい社会を作る、という言葉に心を打たれました。
- ・実際の生の声が聞けて本当に良かった。現場の声ほど信じられることはない。
- ・人手不足が深刻になっている中、それを解決すべく、自ら行動する姿に感銘を受けた。見習いたい。
- ・ウシワカの方たちの建設業への熱量をよく感じられる講演だった。建設業への見方がかなり変わった。
- ・自分の知らなかった土木のありがたさを知ることができて本当に良かったです。
- ・あたりまえのことをあたりまえだと考えずに、誰かが支えてくれているということを念頭においてこれからの生活を頑張っていきたい。
- ・実際に第一線で働く人のお話を聞き、将来自分が専門分野で働くために役立つ知識を得られたと思った。
- ・結果を決めてから、現実との差を埋めるという言葉がすごく心に響いた。どこか心で諦めてしまうことを極力しないようにしようと思う。
- ・橋のことについて詳しく知ることが出来た。今、建築か社会基盤どっちに進もうか迷っているところだったので良い判断材料になりました。
- ・最近豪雨も多く、インフラの大切さを身をもって感じています。それらを守っていただいている皆さんに感謝しかありません。
- ・本当に「あたりまえ」に感謝しなけりゃと心から感じました。
- ・専門知識がなくても、こういった技術で何をしているのかが容易に理解でき、興味を持てた。



未来のウシワカ達に強く響くことを期待しています…。

広島ホームテレビで特別講義が大きく紹介されました。最新のものを一部を紹介します。



2023.7.22 「ピタニューサタデー」



牛若を協賛いただいているフットサルチーム「名古屋オーシャンズ」とのコラボでフットサルスクール生とその保護者、選手たちと共に楽しく学びました。



橋を守る大切さを楽しく学んでください!!



水害から地域を守る土のう作り体験



憧れの選手とのサイン会



建設機械は、牛若に出演いただいた企業 瀧富工業(株)様、(株)レント様よりご提供いただきました



明日のウシワカは君だ 建設重機体験



牛若を応援いただいているNASCARレーサー 古賀琢麻選手からデモカーを提供いただきました



移動式安全運転支援システムも登場!!



牛若出演企業様と協賛企業様による交流会「ウシワカを丸にする会」を開催しました。
ウシワカたちが互いに刺激し合い大きく成長し、やがて牛若丸となるのを支えるイメージを込めたネーミングです。
この会を通じて、交流の輪が広がり、今後の企業活動の原動力とし、ビジネスマッチングの場として活用いただけることを切に願います。



冒頭の山田会長あいさつ



↑ 出演企業様のPRタイム ↓



協賛企業を代表し、
野村證券(株)投資事業部部長の東様より
「企業を取り巻く経済環境の変化について」
をご後援いただきました。



第1回牛若道場で講師をしていただいたお二方にご来賓としてご挨拶をいただきました。



山田健太郎先生



山田博文氏



「若い世代に託すために我々がしなければならないこと」について
白熱した討論が行われました。



地域の企業との連携による体験学習等も行っています。

紹介事例は愛知県東海市立渡内小学校(2022.9.6、2023.9.14)、愛知県立東海樟風高等学校(2023.5.19)と連携した塗装体験学習です。自分たちが学校生活で普段使うものは彼らにとって重要な「インフラ」です。それらを自分たちの手で新しく生まれ変らせることで、インフラ整備の重要性、管理の大切さを学びました。



当たり前の日常を送れることに対する感謝の気持ちを忘れないように！
(山田会長)

渡内小学校
6年生児童

東海樟風高校
野球部・ソフト部



橋の形の箸置きを作りましょう

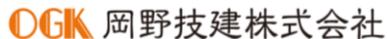


この中から
未来のウシワカが
誕生することを
期待しています。



第一章

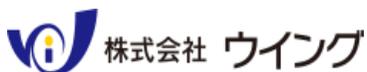
 **TAMANO** *

 **OGK** 岡野技建株式会社

 **株式会社鉞組**

 **DNT** 大日本塗料株式会社
DAI NIPPON TORYO

 **株式会社デーロス・ジャパン**
DEROS JAPAN CO., LTD.

 **株式会社 ウイング**

 **株式会社 オリエンタルコンサルタンツ**
ORICONSUL

 **岐阜大学**

 **株式会社 横河ブリッジ**
YBC

 **TAKITOMI**

 **ヤマダイインフラテクノス株式会社**
ECO & CLEAN YAMADA INFRA TECHNOS Co., Ltd.

第二章

 **HIRONA GUMI CO.,LTD.**

 **アセアン協同組合**
ASEAN cooperative

 **日塗 株式会社**
NITTO

 **株式会社アック**
acc

一般社団法人
特殊高所技術協会
Tokusyu Kousyo Gijutsu Society

 **RENT**

 **Non Destructive Inspection**
CUBIC

 **OBAYASHI**

第三章

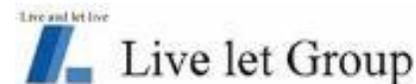
 **アンパサンド**
建築・防水・リフォーム・解体 etc
株式会社

 **Kantobi**
株式会社カントビ

 **NISSO**
Nisso Industries Co.,Ltd.

 **アースシフト**
株式会社

 **ナカムラ**
株式会社
NAKAMURA

 **Live let Group**
Live and let live

 **CRETEC**
クリテック工業

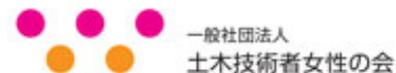
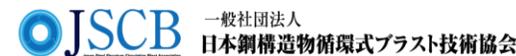
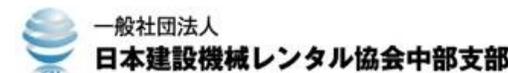
 **IHI** Realize your dreams

 **広島大学**

協力



後援



牛若製作委員会サポーター

* 業界の枠を超えたウシワカ育成のためのスポンサーです。



メディアサポーター



さらに放送局数を12局に拡大し、

牛若第四章放送決定(2024年1月)

第四章の放送局



その他、

- ・大学や業界関係者とのコラボによる技術講習会の開催、インフラ再生現場の視察、研修活動
- ・ウシワカ育成のための新たな研修会、地域の企業と連携したボランティア啓蒙活動などを企画中です。

日本のインフラの未来を支えるため、
私たちは、「誇り高き挑戦」を続けます。

言霊担当(MC)

O-KOOL

BEAT



ウシワカ総合世話人



牛若たちの志、誇り高き挑戦

ロープを軸に絆を結ぶ!
(株) 牛若美エンジニアリング 田中

後輩の見本となる
龍昌環 株 小村

世界最高のYPRKエ
全国へ販販する!!
(株) 347 柳井

牛若と日本の絆
藤原 高原 佐輔

世界最高の防食塗料
を開発する!!
大日本塗料

日本とベトナムの架け橋になる!
アセム協同組合

NGUYEN VAN PHUONG

ブラストエで

畑 快

日本一の職人
池田 博志 佐々木 孝

一番になる

野村 克弥

牛若の挑戦

基幹店を作る
(株) レット森下 知太

不撓不屈の精神

マダインフテフ11 (株)
山田 拓弥

成り上がるんだ!

16-ホビック (株)

一生懸命な姿を見せる!!
(株) デオス・シン 寺田 裕子

あーっ!!

よきな事をやれ、できるまで!! 1年後がたの目標
小川 球湖

世界先鋒の研究者の子
あど 20kg ずる!!!
筑波大学 片野 裕

“人生に不可能は無い、不可能を誰が決めるのか。”

“志とは、覚悟することである”